

一学期始業式

みなさんこうして会えることが、とてもうれしいです。3月の急な休校、春休みと長い間、学校にくることができなかつたのですが、よくがんばりました。この休みの間、新型コロナウイルスが広がらないように、どんなことに気をつけましたか。

「家の中にいるようにした、手あらいをこまめにした、人がたくさんいる場所へいかないようにした、家の空気の入れかえをした、うがいをした、外へ出るときマスクをした、早ね早おきした、ゲームやスマホやタブレットはやりすぎないようにがまんした、ひとりだけでできる運動をした」

みんな、それぞれに考えてがんばってくれましたね。これからも、よいことはつづけてください。

「一ヶ月がんばったから、もう大丈夫」と思っている人はいないと思いますが、日本全国、特に都会では、コロナウイルスに感染する人がとてもたくさん増えています。長野県でも、いつ大勢の人が感染するかわかりません。

そこで、みんなが、家族が、地域の人がコロナウイルスに感染しないように、三つのことを大切にして、考え行動しましょう。ひとつめは、うつらないように うつさないように できることを考え、行動する事です。ふたつめは、体のけんこう、心のけんこうのバランスを考え、行動する事です。ウイルスに感染しないようにするには、家の中でじっとしていればいいですが、ずっと長い間外にでないと、心の元気がなくなってしまいます。ウイルスにうつらないように、体と心の両方が元気でいられるように、どうしたらよいか考えてください。三つ目は、残念ですが、学校生活は今までどおりではありません。去年はできたけど、今年はできないことがたくさんあります。今は、緊急事態です。一人ひとりの命が一番大切なのです。若者や子どもはうつっても大丈夫というのは間違いです。みんなdegamanするしかありません。でもいつか、かならず終わる時がきます。それまで、助け合ってはげましあってがんばりましょう。

そうです。笑顔で助け合うのです。みんなにはその力と心があります。そんな時、気をつけるのは「うそ」と「うわさ」です。だまされないようにしましょう。コロナウイルスの世界的感染は、誰のせいでもありません。人の力がおよばない自然の力によっておきた事です。その昔も、ペストやスペイン風邪とよばれた病気が世界中でひろがり、大勢の人が亡くなったことがありました。もし、この千曲市や戸倉小学校で感染しても、しかたない事です。このコロナウイルスのことで、他の人に悪口をいったり、いじめたりすることはぜったいにしないと約束してください。

一学期のはじめなので、学校教育目標について少しだけお話します。「よく聞き、深く考え、やりぬくこども」 これは、やさしい心、自らまなび、心と体のつよさをめざすのです

とし、具体的にがんばることは、「人や地域とつながろう」「自ら学び探究しよう」「心と体をきたえよう」としました。くわしいことは、校長講話でお話します。みなさんが、友だちや地域の人たちと心でつながってほしいと思い、みんなとつながるあいことばを考えました「ありがとう」「すばらしい」「大丈夫」「一緒にやろう」と声かけ、笑顔でみんなとつながろう」です。こんな言葉が学校の中でいつも聞くことができる学校がいいなあと思います。さあ、今年は、全校292名でスタートします。一人ひとりが笑顔で過ごせる、クラス、学校にしていきましょう。

292名の数字を使って、「人や地域とつながろう」「自ら学び探究しよう」「心と体をきたえよう」につながる 自分のがんばる宣言を 語呂合わせで考えてみましょう。

まだまだ気を抜かないで、みんなでがんばっていきましょう。

戸倉小学校長 宮原明人